

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 11 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホームの理念を作って2年が経過しているが、その後に入職したスタッフも数名いる状況である。皆で考えたホームの理念を再確認が必要である。	全スタッフがホームの理念を周知し、理念に添った介護を実践していく。	①理念について、スタッフ各自がどのように考えているかアンケートを実施していく。 ②現在それぞれのユニットで夕方の申し送りをしているが、合同で夕礼を実施し、理念を唱和していく ③理念の周知・実施のために、『認知症介護』について社内研修を実施していく。グループワーク形式で実施し、スタッフ自ら考える力を養っていく。	6ヶ月
2	2	地域密着型サービスに位置付けられているが、地域との関わりが少ないのが現状である。正直どのように関わりをもっていけばよいのか思案中である。	地域の方にホームの存在を知ってもらう。まず目標として4月に実施予定の消防訓練に地域の方にも参加してもらう。	①まずご近所に挨拶周りを実施し、ホームの存在を知って頂けるようにしていく。 ②地域の方々向けに見学会を実施していく。 ③消防訓練の案内を作成し、地域の方々にも参加して頂く	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。